

令和5年度 第1回 金沢市入札制度評価委員会

日時 令和5年6月9日（金）13:30～
場所 ZOOMによるWeb会議
【各委員】遠隔地より参加
【委員長】第1委員会室から参加
（金沢市第一本庁舎7階）

報告案件

- 1 入札・契約制度の改正等について

審議案件

- 1 工事に係る入札・契約手続きの運用状況等
 - (1) 令和4年度発注工事について
 - (2) 発注工事に係る平均落札率について
 - (3) 工事成績評定について
 - (4) 入札参加資格停止の運用状況について
 - (5) 談合情報への対応状況について
- 2 委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等
 - (1) 令和4年度発注業務について
 - (2) 委託業務に係る平均落札率について
 - (3) 業務成績評定について
- 3 変動型最低制限価格制度の試行状況について
- 4 変動型最低制限価格制度に起因すると推察される入札不調対策について
- 5 委員があらかじめ抽出した工事に係る業者選考等の経緯
- 6 その他

1. 入札・契約制度の改正等について

令和5年度は、昨年度から導入した**変動型最低制限価格制度の試行結果を踏まえ、本制度に起因すると推察される入札不調対策の検討**に加え、さらなる課題を見極めるため、**試行期間を1年延長することとした**。
併せて、建設業の働き方改革の推進を図る取組等についても拡大し実施する。

《入札制度の改正》

- (1) 変動型最低制限価格制度の試行期間を延長
 - ・ **ランダム係数を活用した変動型最低制限価格制度の試行を継続**

《入札制度の改正、働き方改革の推進を図る取組》

- (1) 令和5・6年度建設工事競争入札参加資格登録申請に係る主観的事項の項目を拡大
 - ・ 「建設キャリアアップシステム」に登録がある事業者に対し、「5点」を加点。

《働き方改革の推進を図る取組、担い手確保を図る取組》

- (1) 週休2日モデル工事の対象を拡大 → **適用困難工事を除く工事（約570件）で実施予定**
 - ・ 週休2日を拡充することにより、建設業のイメージアップと担い手確保を図る。
＜参考＞令和4年度実績：326件
- (2) 情報共有システムを活用した工事の対象を拡大 → **土木工事だけでなく営繕工事（5件程度）へ拡大**
 - ・ 工事書類のデジタル化を進め、受発注者の業務効率化を図る。
- (3) 公共工事イメージアップ事業の実施 → **モデル工事3件実施予定**
 - ・ 工事現場の仮囲いや防音シート（養生シート）等の一部にデザインを施し、建設業のイメージアップを図る

1 工事に係る入札・契約手続きの運用状況等

(1) 令和4年度発注工事について

(企業局、市立病院発注分を含む。以下同じ。)
(期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日)

入札方式(契約方法)			件数			契約金額		
			令和4年度	前年度	対前年度比	令和4年度	前年度	対前年度比
競争入札	一般競争入札 (予定価格が130万円を超えるもの)	ア 土木工事	219	220	1.00倍	7,366	7,310	1.01倍
		イ 建築工事	51	43	1.19倍	1,469	11,166	0.13倍
		ウ 電気工事	53	72	0.74倍	1,725	5,859	0.29倍
		エ 管工事	101	107	0.94倍	1,383	2,518	0.55倍
		オ 舗装工事	121	131	0.92倍	1,690	1,714	0.99倍
		カ 造園工事	18	8	2.25倍	302	47	6.43倍
		キ その他工事	206	189	1.09倍	4,602	4,454	1.03倍
		小計	769件	770件	1.00倍	18,537	33,068	0.56倍
	指名競争入札 (性質又は目的が一般競争入札に適しないもの)	ア 土木工事	21	1	21.00倍	324	14	23.14倍
		イ 建築工事						
		ウ 電気工事						
		エ 管工事						
		オ 舗装工事						
		カ 造園工事						
		キ その他工事	1	1	1.00倍	3	12	0.25倍
小計	22件	2件	11.00倍	327	26	12.58倍		
競争入札合計			791件	772件	1.02倍	18,864	33,094	0.57倍
随意契約 (130万円以下の小額工事は除く。)	ア 土木工事	11	2	5.50倍	51	8	6.38倍	
	イ 建築工事	1	0	—	3	0	—	
	ウ 電気工事	7	3	2.33倍	59	46	1.28倍	
	エ 管工事	5	6	0.83倍	15	22	0.68倍	
	オ 舗装工事							
	カ 造園工事	1	0	—	14	0	—	
	キ その他工事	33	33	1.00倍	805	801	1.00倍	
	合計	58件	44件	1.32倍	947	877	1.08倍	
総契約件数			849件	816件	1.04倍	19,811	33,971	0.58倍
ま と め		<p>1 一般競争入札については、件数は横ばいであるものの、金額が大幅に減少した。これは、令和3年度に大規模なサッカー場建設工事が、建築・設備の各工種で発注されたためである。加えて、建築工事では、田上校下新小学校のほか、複数の教育施設に係る新築及び整備工事が、電気工事では、浄配水施設の監視制御装置更新工事がそれぞれ発注されたことが影響している。なお、造園工事で契約金額が大きく増加しているのは、金沢美術工芸大学建設工事で、植栽工事が複数発注されたためである。</p> <p>2 指名競争入札については、件数・金額ともに増加した。これは、令和4年8月3日から4日にかけての豪雨に伴い発生した土砂災害を受けて、道路や河川に係る災害復旧工事が多数発注されたものである。</p> <p>3 随意契約についても、件数・金額ともに前年度と比較して増加した。令和4年8月の豪雨災害に加え、12月に発生した正部町地内の斜面崩落により、緊急に応急復旧工事が必要となった被災箇所が複数に及んだことなどが影響している。</p>						

(2) 発注工事に係る平均落札率について

ア 平均落札率

区分	令和4年度										(参考) 前年度実績	
	総計 (①+②)		①低入札価格調査制度 適用工事 (総合評価案件)		②最低制限価格制度適用工事 (通常入札案件)							
			制約付一般競争入札		合計		制約付一般競争入札		指名競争入札		通年分	
	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)
土木工事	240	90.44	6	93.44	234	90.37	213	90.07	21	93.37	221	88.24
建築工事	51	94.30	1	92.09	50	94.34	50	94.34	-	-	43	94.18
電気工事	53	93.04	-	-	53	93.04	53	93.04	-	-	72	91.27
管工事	101	91.27	-	-	101	91.27	101	91.27	-	-	107	89.43
舗装工事	121	93.85	-	-	121	93.85	121	93.85	-	-	131	94.07
造園工事	18	94.10	-	-	18	94.10	18	94.10	-	-	8	91.37
その他工事	207	93.01	3	98.63	204	92.93	203	92.92	1	94.61	190	92.34
合計	791	92.25	10	94.86	781	92.21	759	92.18	22	93.43	772	91.05

〔(参考) R3 94.74 R3 90.98〕

※落札率 = $\frac{\text{落札額}}{\text{予定価格}}$ (%)

〔 ①のうち、調査基準価格での落札工事 0件/10件 (前年度計 1件/15件)
②のうち、最低制限価格での落札工事 68件/781件 (前年度計 344件/757件) 〕

イ 平均落札率の推移

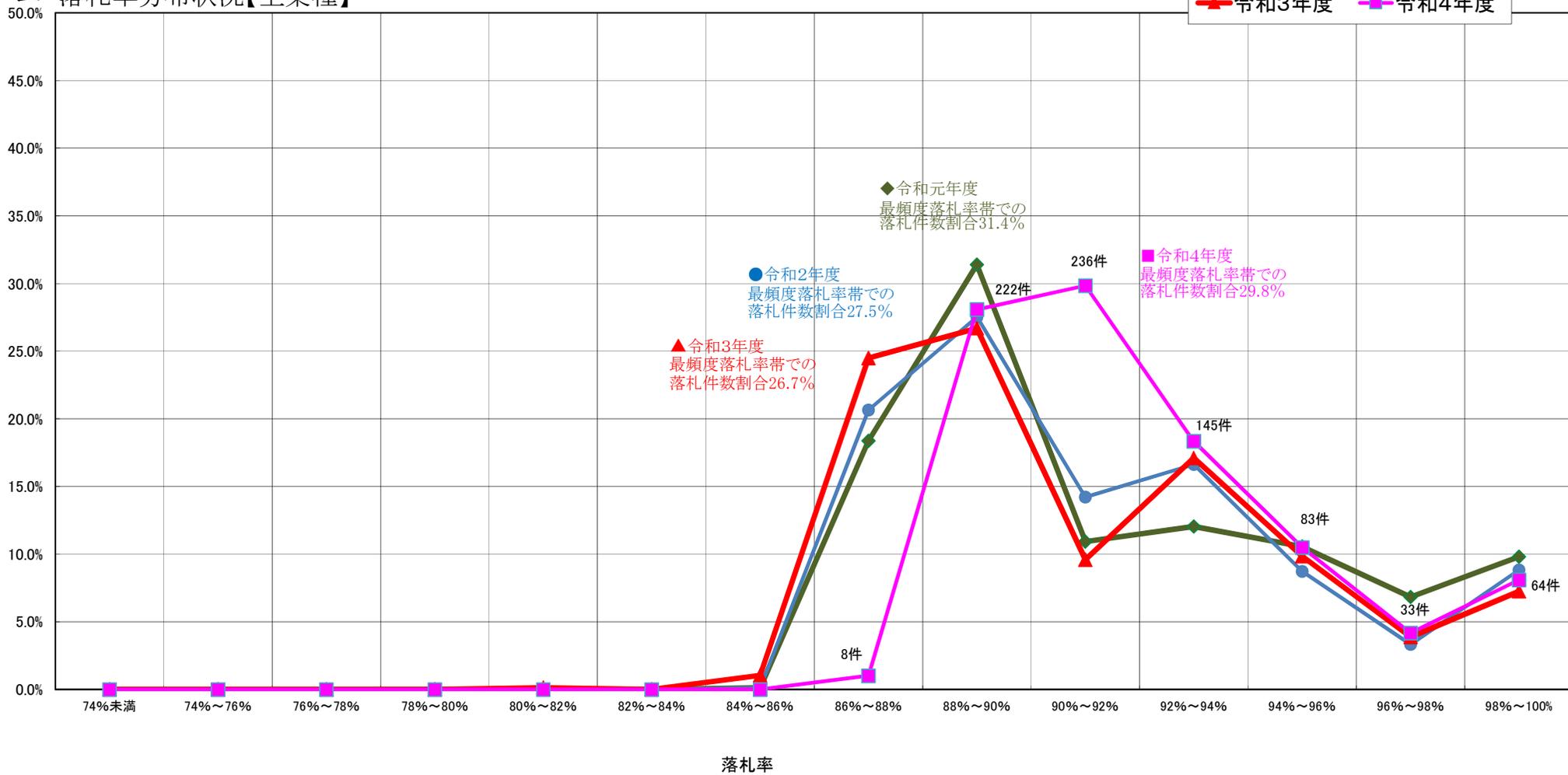
年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均落札率	90.86%	90.12%	88.96%	90.41%	91.15%	91.61%	91.28%	91.29%	91.05%	92.25%

対前年度比 + 1.20 ポイント

ウ 平均工事成績評点の推移

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均評点	74.9点	75.6点	76.0点	76.0点	75.8点	75.9点	76.4点	76.4点	76.9点	76.9点

工 落札率分布状況【全業種】



件数割合

落札率

◆ 令和元年度 ● 令和2年度
 ▲ 令和3年度 ■ 令和4年度

◆ 令和元年度
 最頻度落札率帯での
 落札件数割合31.4%

● 令和2年度
 最頻度落札率帯での
 落札件数割合27.5%

▲ 令和3年度
 最頻度落札率帯での
 落札件数割合26.7%

■ 令和4年度
 最頻度落札率帯での
 落札件数割合29.8%

8件

222件

236件

145件

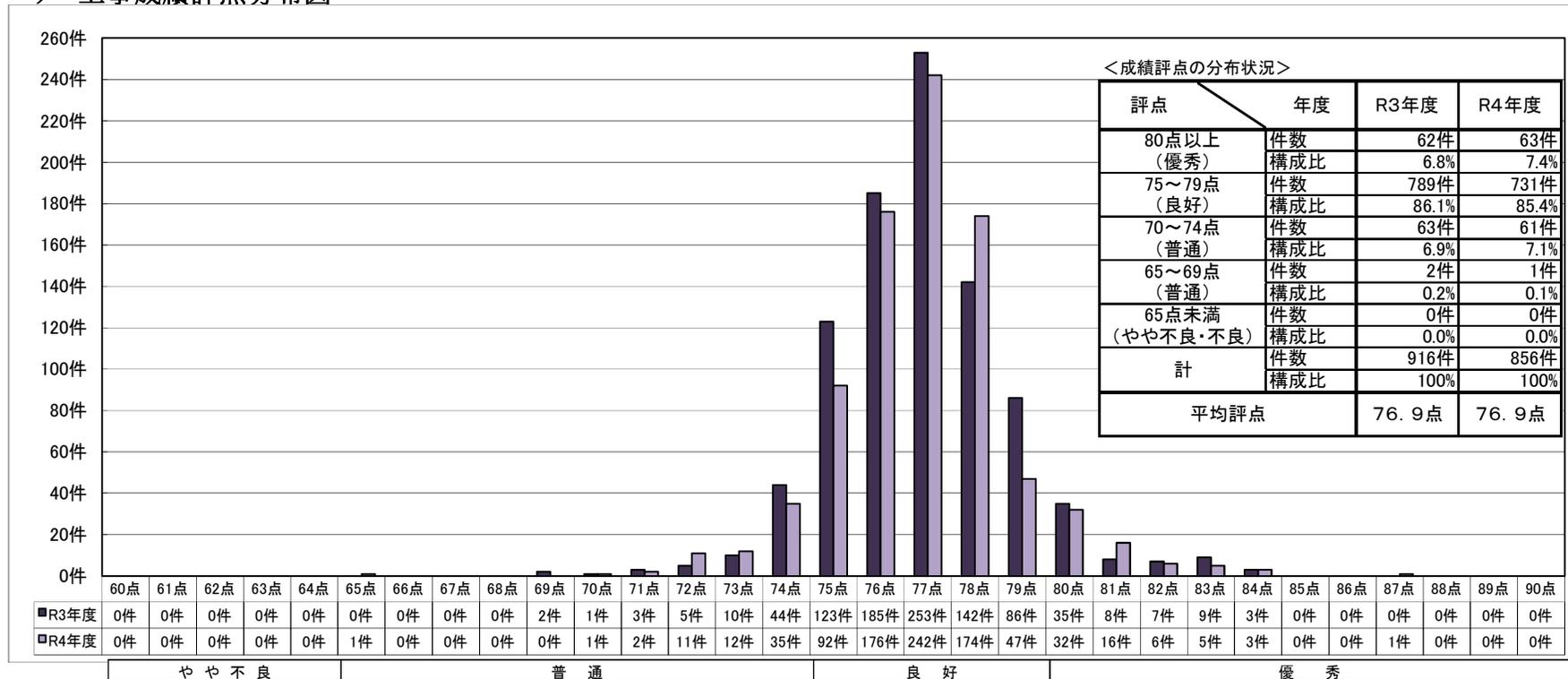
83件

33件

64件

(3) 工事成績評定について

ア 工事成績評点分布図



イ 工事成績評点の利活用

	プラス評価	マイナス評価	情報の公表
1 業者の格付 (主観点数)	70点以上 : 5点～50点(加点)	65点未満 : △20点～△50点(減点)	ルールについて市ホームページ上で公表
2 優良工事表彰と 指名停止	概ね80点以上 : 優良工事表彰対象	個別工事で60点未満 又は2年連続して平均 が65点未満 : 指名停止	優良工事表彰: 規定及び今年度表彰該当者を 市ホームページで公表 指名停止: 市ホームページ上で公表する とともに報道機関に資料提供
3 総合評価方式 (技術評価点)	簡易型Ⅰ及びⅡによる総合評価方式において 過去3年又は5年の平均が70点以上から加点対象 (企業の技術力・配置予定技術者の技術力)	簡易型Ⅰ及びⅡによる総合評価方式において 過去3年又は5年の平均が70点未満から減点対象 (企業の技術力・配置予定技術者の技術力)	ルールについて市ホームページ上で公表 入札公告時に個別に技術資料作成要領で公表
4 入札参加条件	<ul style="list-style-type: none"> 過去2年間の工事成績評点において、予定価格8,000万円以上の入札では平均70点以上、8,000万円未満の入札では平均65点以上を入札参加条件に付加 直近1年の間に調査基準価格を下回った価格で契約した工事で、60点未満がないこと。 		入札公告(ホームページ及び課内掲示)に明示
5 その他	<ul style="list-style-type: none"> 指名競争入札に付した場合、指名回数に反映 <ul style="list-style-type: none"> ①過去1年間に1つの工事で75点以上があり、かつ、70点未満がない場合(回数増) ②過去1年間に1つの工事で65点未満があった場合(回数減) 		ルール及び該当者について市ホームページ上で公表

※ 個別業者の工事成績評点は、各業者に通知するとともに監理課内で閲覧により公表

(4) 入札参加資格停止の運用状況について

期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

区分	措置基準	該当事項・指名停止事由	業者数	業者数・指名停止期間	令和3年度 指名停止状況
工事	事故等に基づく措置	市工事等における工事関係者事故	1社	1社 2週間	0社
	贈賄及び不正行為等に基づく措置	贈賄	0社		1社
		不正又は不誠実な行為	1社	1社 3箇月	1社
		公契約関係競売等妨害又は談合	2社	2社 2箇月	1社
		建設業法違反行為	0社		1社
工 事 計			4社		4社
役務	事故等に基づく措置	過失による粗雑工事等	0社		1社
	贈賄及び不正行為等に基づく措置	不正又は不誠実な行為	1社	1社 3箇月	0社
	役 務 計			1社	
物品	贈賄及び不正行為等に基づく措置	不正又は不誠実な行為	1社	1社 2箇月	1社
		公契約関係競売等妨害又は談合	0社		1社
	物 品 計			1社	
合 計			6社		7社

(5) 談合情報への対応状況について

	工事契約	役務契約	物品契約	合 計
令和4年度	0件	0件	0件	0件
令和3年度	1件	0件	0件	1件
令和2年度	0件	0件	0件	0件

入札参加資格停止の運用状況一覧表

(期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日)

該 当 事 項		指名停止期間	業 者 名	本社所在地	指 名 停 止 の 理 由
工 事	1 指名停止措置要領 別表第2 第9号 公契約関係競売等妨害又は談合	令和4年7月6日 ～ 令和4年9月5日 (2箇月)	(株)銭高組	大阪府	同社の元名古屋支店長が、防衛省近畿中部防衛局が発注した航空自衛隊岐阜基地(岐阜県各務原市)内における建設工事に関して、同局職員が漏洩した情報を入手し、公正な入札を妨害したとして公契約関係競売等妨害の疑いで在宅起訴された。
	2 指名停止措置要領 別表第2 第9号 公契約関係競売等妨害又は談合	令和4年9月29日 ～ 令和4年11月28日 (2箇月)	(株)浅沼組	大阪府	同社の元千葉営業所長が、千葉県市川市発注の学校校舎解体工事の入札を巡り、市川市前市長の関係者から事前に工事価格や入札参加者名を入手し、公正な入札を妨害したとして、公契約関係競売等妨害容疑で逮捕された。
	3 指名停止措置要領 別表第1 第7号 工事等関係者事故	令和4年11月30日 ～ 令和4年12月13日 (2週間)	(株)ツジヨシ	金沢市	令和4年11月11日、本市発注の「西小学校トイレ改修工事(建築工事)」の施工において、安全管理の不備から、下請業者の作業員が負傷する事故が発生した。
	4 指名停止措置要領 別表第2 第16号 不正又は不誠実な行為	令和4年12月22日 ～ 令和5年3月21日 (3箇月)	北陸エースコン(株)	金沢市	令和4年12月16日に執行した「4災174号普通河川伏見川災害復旧工事」の入札において、落札者となったにもかかわらず辞退を申し出た。
役 務	1 指名停止措置要領 別表第2 第16号 不正又は不誠実な行為	令和4年7月15日 ～ 令和4年10月14日 (3箇月)	サンワ(株)	金沢市	令和4年7月11日に実施した「中央卸売市場清掃業務」の入札において、落札したにもかかわらず、応札額が誤っていたことを理由に契約を辞退した。
物 品	1 指名停止措置要領 別表第2 第16号 不正又は不誠実な行為	令和4年4月18日 ～ 令和4年6月17日 (2箇月)	(株)北陸マツダ	野々市市	(株)北陸マツダの東大通店(金沢市)と富山本店(富山市)は、乗用車の1年定期点検でブレーキの検査をしたかのように虚偽の記録を行い、顧客に過大請求をしていた。令和4年4月1日、北陸信越運輸局はこの2店舗に対し、道路運送車両法に基づく行政処分を行った。

2 委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等

(1) 令和4年度発注業務について

(企業局、市立病院発注分を含む。以下同じ。)
(期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日)

入札方式 (契約方法)			件 数			契 約 金 額		
			令和4年度	前年度	対前年度比	令和4年度	前年度	対前年度比
競争入札	一般競争入札 (予定価格600万円以上)	ア 測量	2	0	—	20	0	—
		イ 土木設計	23	24	0.96倍	218	272	0.80倍
		ウ 建築設計	4	4	1.00倍	85	92	0.92倍
		エ 設備設計	2	2	1.00倍	23	18	1.28倍
		オ 地質調査	2	1	2.00倍	13	6	2.17倍
		カ 補償調査	2	0	—	12	0	—
		小 計	35件	31件	1.13倍	371	388	0.96倍
	指名競争入札 (予定価格600万円未満)	ア 測量	20	18	1.11倍	53	42	1.26倍
		イ 土木設計	43	62	0.69倍	170	224	0.76倍
		ウ 建築設計	13	16	0.81倍	35	32	1.09倍
		エ 設備設計	29	25	1.16倍	65	55	1.18倍
		オ 地質調査	5	4	1.25倍	14	14	1.00倍
		カ 補償調査	4	3	1.33倍	15	8	1.88倍
	小 計	114件	128件	0.89倍	352	375	0.94倍	
合 計			149件	159件	0.94倍	723	763	0.95倍
随意契約【競争見積・一社随契】 (予定価格50万円以下又は 入札に適しないもの)	ア 測量	14	1	14.00倍	31	2	15.50倍	
	イ 土木設計	41	1	41.00倍	173	2	86.50倍	
	ウ 建築設計	2	0	—	7	0	—	
	エ 設備設計	1	0	—	1	0	—	
	オ 地質調査	6	1	6.00倍	44	3	14.67倍	
	カ 補償調査							
合 計	64件	3件	21.33倍	256	7	36.57倍		
総 計			213件	162件	1.31倍	979	770	1.27倍
ま と め		<p>1 一般競争入札については、件数は増加しているものの、金額は減少した。土木設計で金額が減少しているのは、令和3年度に橋梁の耐震化や補修に係る設計業務が複数発注されたためである。</p> <p>2 指名競争入札については、件数・金額ともに減少している。土木設計で件数・金額が減少しているのは、令和3年度に橋梁の長寿命化を目的とした補修設計が多数発注されたためである。また、建築・設備設計の金額が増加しているのは、令和4年度は小中学校のトイレを洋式化するための改修工事に係る設計業務が多数発注されたためである。</p> <p>3 随意契約については、件数・金額ともに増加している。これは、主に令和4年2月1日未明に起きた東長江町の法面崩壊や令和4年8月3日から4日にかけての豪雨に伴い発生した災害を受け、復旧工事に向けた測量・土木設計・地質調査が多数発注されたものである。</p>						

(2) 委託業務に係る平均落札率について

ア 委託業務に係る平均落札率

	総 計 (①+②)		令和4年度				(参考) 前年度実績	
			①制約付き一般競争入札 (予定価格600万円以上)		②指名競争入札 (予定価格600万円未満)		通年分	
	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)
測量	22	94.28	2	93.84	20	94.33	18	93.61
土木設計	66	89.14	23	85.66	43	91.00	86	90.50
建築設計	17	80.96	4	77.45	13	82.05	20	83.13
設備設計	31	94.30	2	85.96	29	94.88	27	94.75
地質調査	7	80.01	2	80.88	5	79.67	5	79.89
補償調査	6	92.79	2	92.62	4	92.87	3	93.20
合 計	149	89.76	35	85.33	114	91.12	159	90.36

[(参考) R3 87.91 R3 90.96]

※落札率 = $\frac{\text{落札額}}{\text{予定価格}}$ (%)

イ 平均落札率の推移

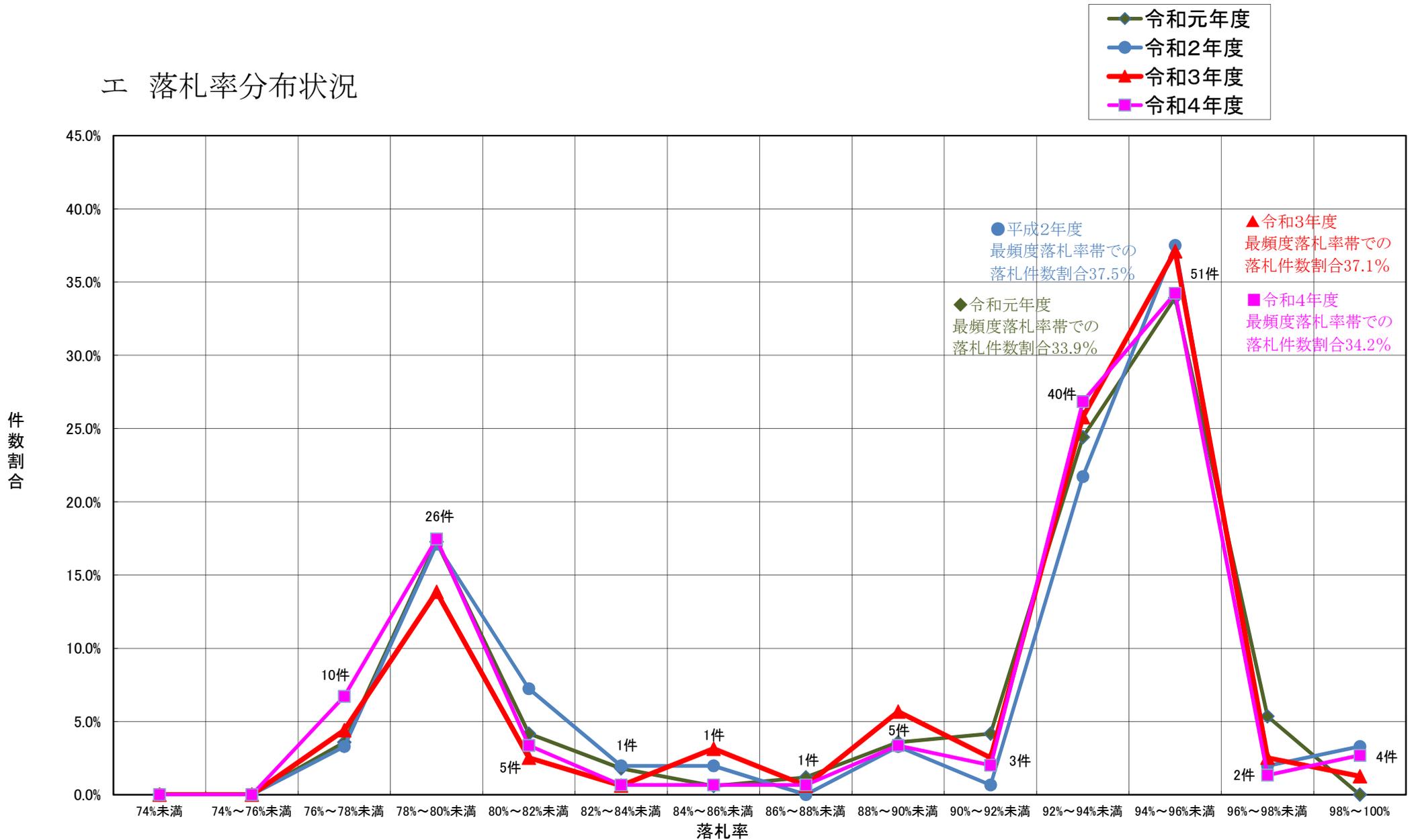
年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均落札率	89.05%	89.06%	88.08%	86.89%	88.66%	88.20%	89.97%	89.77%	90.36%	89.76%

対前年度比△ 0.60 ポイント

ウ 平均業務成績評点の推移

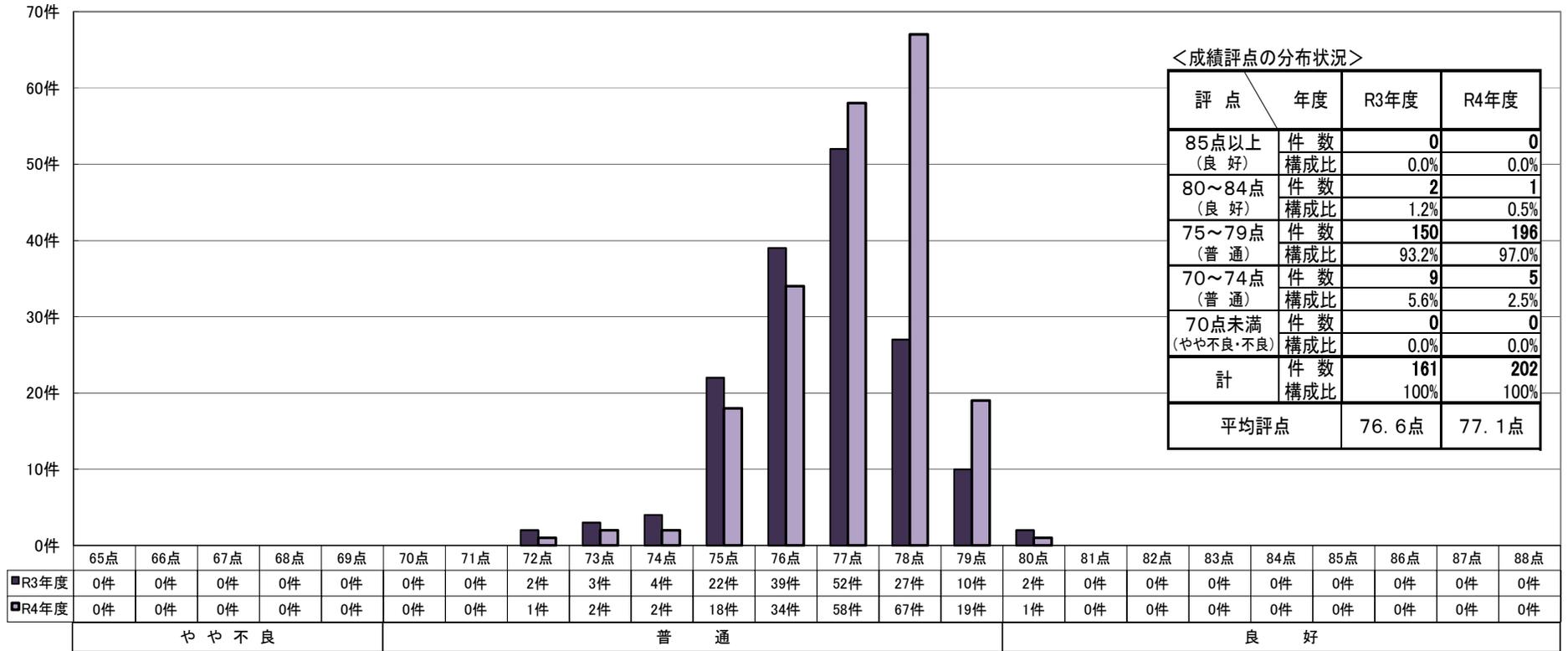
年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均評点	76.2点	76.7点	77.0点	77.1点	76.5点	75.9点	76.4点	76.3点	76.6点	77.1点

工 落札率分布状況



(3) 業務成績評定について

ア 業務成績評点分布図



イ 業務成績評点の利活用

	プラス評価	マイナス評価	情報の公表
1 業者の格付 (主観点数)	75点以上 : 5点~20点(加點)	70点未満 : Δ10点~Δ20点(減點)	ルールについて市ホームページ上で公表
2 優良表彰と 指名停止	80点以上 : 優良表彰対象 (ただし、過去3年間の成績評点の平均が75点以上で、かつ、70点未満がないこと)	個別業務で60点未満又は 2年連続して平均が70点未満 : 指名停止	優良業務表彰 : 規定及び今年度表彰該当者を市ホームページで公表 指名停止 : 市ホームページ上で公表するとともに報道機関に資料提供
3 指名回数	個別業務で80点以上があり、かつ、全ての業務で75点未満がないこと : 指名回数に反映(回数増)	70点未満 : 指名回数に反映(回数減)	ルール及び該当者について市ホームページ上で公表
4 入札参加 条件	予定価格600万円以上の一般競争入札において、成績評点を入札参加条件に付加 ①過去2年間の成績評点の平均が70点以上であること ②直近1年間に70点未満がないこと		入札公告(課内及びホームページ掲示)に明示

※ 個別業者の業務成績評点は、各業者に通知するとともに監理課内で閲覧により公表

3 変動型最低制限価格制度の試行状況について

(1) 試行導入の概要

・令和3年度に本市で発生した官製談合防止法等違反事件を受け、一般競争入札又は指名競争入札により発注する建設工事のうち、最低制限価格を設定するものに、変動型を令和4年4月から試行導入している。

最低制限価格基準額（改正前の最低制限価格） × ランダム係数 = 改正後の最低制限価格（1円単位）

※ランダム係数は、「0.9990～1.0010」の間の「0.0001」刻みの21通りの数値で、入札者が入札の際に入力する3桁の「くじ番号」等により、開札直前に電子入札システム内で決定

(2) ランダム係数の分布状況

① 令和4年度の開札件数（※応札者がいた入札不調案件28件を含む。） 809件

② 上記案件のランダム係数毎の分布状況

ランダム係数	件数	ランダム係数	件数	ランダム係数	件数
0.9990	36件	1.0000	44件	1.0001	37件
0.9991	34件			1.0002	44件
0.9992	45件			1.0003	43件
0.9993	41件			1.0004	43件
0.9994	41件			1.0005	38件
0.9995	38件			1.0006	42件
0.9996	31件			1.0007	45件
0.9997	37件			1.0008	32件
0.9998	29件			1.0009	38件
0.9999	33件			1.0010	38件
1未満	365件			1	44件
45%		5%		50%	

(3) 変動型最低制限価格を導入したことに伴う影響

① 最低制限価格を変動させた結果、落札、若しくは不調となったと推察される案件

ア 落札となったと推察される案件（令和4年度 3件）

<事例1>

予定価格 26,730,000円	入札金額		変動後	変動前
最低制限価格基準額 24,492,000円	A者	24,488,000円	落札	失格
	B者	24,478,000円	失格	〃
ランダム係数 0.9997	C者	24,475,000円	〃	〃
	D者	24,456,000円	〃	〃
最低制限価格 24,484,652円	E者	24,285,000円	〃	〃
	F者	24,163,000円	〃	〃
	G者	24,074,000円	〃	〃

イ 不調となったと推察される案件（令和4年度 8件）

<事例2>

予定価格 48,360,000円	入札金額		変動後	変動前
最低制限価格基準額 43,726,000円	A者	43,730,490円	失格	
	B者	43,730,372円	〃	
ランダム係数 1.0009	C者	43,727,000円	〃	
	D者	43,726,000円	〃	落札
最低制限価格 43,765,353円	E者	43,721,700円	〃	失格
	F者	43,716,260円	〃	〃

② 最低制限価格未滿の入札により失格者となった総数（応札者がいた入札不調案件を含む。）

区分	R4年度①	R3年度②	①-②	増減割合
失格者総数	1,802者	1,120者	682者	61%増

③ くじ引きで落札者が決まった件数

区分	R4年度①	R3年度②	①-②	増減割合
件数	42件	298件	△256件	86%減
うち最低制限価格でのくじ引き	12件	277件	△265件	96%減

④ 入札不調の件数（応札者がいなかった不調案件を除く。）

区分		R 4 年度①	R 3 年度②	①－②
件 数		2 8 件	3 件	+ 2 5 件
内 訳	全者最低制限未満による	1 8 件	1 件	+ 1 7 件
	落札制限による	8 件	2 件	+ 6 件
	全者予定価格超過による	1 件	0 件	+ 1 件
	参加資格欠格による	0 件	0 件	± 0 件
	辞退による	1 件	0 件	+ 1 件

【参考】 通年における入札不調件数の推移

区分		R 3 年度	R 2 年度	R 1 年度	H 3 0 年度	H 2 9 年度	5 年平均
件 数		3 件	7 件	1 9 件	1 4 件	1 3 件	1 1 件
内 訳	全者最低制限未満による	1 件	5 件	1 3 件	8 件	9 件	7 件
	落札制限による	2 件	1 件	3 件	6 件	3 件	3 件
	全者予定価格超過による	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	参加資格欠格による	0 件	1 件	3 件	0 件	1 件	1 件

(4) 試行結果を踏まえた課題

最低制限価格未満での入札不調（不落）件数が増加

・過去5年平均：7件 → 令和4年度：18件

＜内訳＞変動型に起因すると推察される入札不調件数：8件

建築・設備工事の激しい競争により入札不調となったと推察される件数：10件

※工事件数全体から見れば、件数は少ないものの、入札不調は工事発注の遅れにつながり、留意すべき課題である。

＜当初発注時＞…計画的な発注が可能

適期での施工が可能、工期の設定に余裕

公共施設の整備効果が早期に発現

円滑な発注・受注のサイクルが実現

＜再発注時＞…計画の変更や制約が生じる

適期での施工機会を喪失、シビアな工期設定

公共施設の機能提供・回復が遅延

受発注者ともに負担が増加

⇒変動型に起因する入札不調案件については、対策を講じる余地がないか検討が必要。（令和5年2月20日本委員会意見）

4 変動型最低制限価格制度に起因すると推察される入札不調対策について

(1) 他都市の入札不調（不落）対策事例

変動型（ランダム型）を採用している中核市17市（本市含む）のうち、6市が変動型による入札不調を回避する対策を実施しているほか、中核市以外でも様々な手法で入札不調を防止する取組がなされている。

⇒いずれも、変動幅内に有効応札者が存在する場合に、入札不調が生じないような対策を講じている点が共通している。

①従前制度回帰型

・ランダム係数で算出された最低制限価格は採用せずに、算出基礎となった最低制限価格基準額を最低制限価格とする。

②変動幅再設定型

・変動幅内のうち最も高く入札した額を新たな上限額として設定し、その上限額以下になるようシステム上で無作為にランダム係数を再設定し、最低制限価格を算出し直す。

③変動直近値採用型

・ランダム係数により算出された最低制限価格の直近下位の有効な入札金額を「新たな最低制限価格」として置き換える。

5 委員があらかじめ抽出した工事に係る業者選考等の経緯

		番号	種別	工 事 名	所 管 課	契約金額	落札率
工 事	一 般	1	土木	高柳・浅野本町線道路改良工事	緑と花の課 (道路建設課)	38,390千円	90.04%
		2	電気	月浦雨水ポンプ場自家発電設備更新工事	内水整備課	29,370千円	96.63%
	指名	3	土木	4 災 1 7 4 号普通河川伏見川災害復旧工事	内水整備課	36,995千円	100.00%
委 託	一 般	4	土木 コン サル	宮保町ほか1町地内独立水管橋耐震診断業務委託	(企)建設課	18,150千円	93.91%
	指名	5	土木 コン サル	準用河川水窪川護岸実施設計業務委託	内水整備課	5,324千円	93.08%